肝・相談室～風だより～

～力を合わせて肝臓病を克服しよう～

Vol.18　2017/3

徳島大学病院　肝疾患相談室です

少し春の気配を感じるようになりましたね。
肝疾患相談室の活動報告をさせていただきます。

徳島県肝炎医療コーディネーター養成研修会が開催されました

平成29年2月10日（金）シビックセンターホールにて、
今年度の徳島県肝炎医療コーディネーターの養成研修会が開催されました。
研修の内容は以下の通りです。

『行政の肝炎対策の現状について』
徳島県健康増進課感染症・疾病対策室　柴原恵美室長
『肝炎診療、肝炎治療の現状について』
徳島大学病院肝疾患相談室　岩橋衆一室長
『徳島大学病院肝疾患相談室における取り組みについて』
徳島大学病院肝疾患相談室　立木佐知子

当日は、夕方から雪が降るという天候でしたが
50名の方に参加いただき、これまでの受講者と合わせると
徳島県では総勢256名の肝炎医療コーディネーターが活動
してくださることになりました。
当相談室としても、今後は、肝炎医療コーディネーターの
スキルアップ研修を開催するなど、たくさんの仲間たちと
一緒に、徳島県の肝炎対策に尽力したいと考えています。

会場の様子

肝臓病教室を開催しました

平成29年2月22日（水）　徳島大学病院栄養部集団指導室で
肝臓病教室を開催しました。院内外のかた、患者さん、そのご家
族とたくさんの方に参加いただき会場は満員の状況となりました。

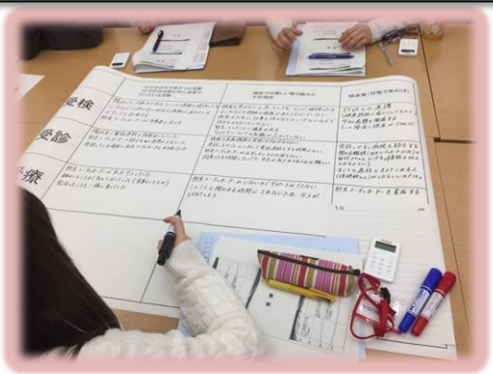
お話の内容は
『C型肝炎について』　消化器内科　友成医師
『肝臓が気になる方の食生活のポイント』　安井管理栄養士
『肝炎医療費助成制度』　冨永医療ソーシャルワーカー

教室終了後も、講師の先生方に個別相談をしていただき、
アンケート結果からも、教室は好評のうちに終了いたしました。
来年度も、続いて開催したいと考えています。
開催が決まりましたら、相談室のホームページや外来での案内、
県内肝疾患専門医療機関や無料肝炎ウイルス検査実施医療機
関でのご案内を致しますので、次回もたくさんの皆様のご参加を
お待ち致しております。

肝炎情報センター主催
肝疾患診療連携拠点病院看護師・相談員向け研修会に参加しました

平成29年3月3、4日の二日間、千葉県での看護師・相談員向け研修会に病棟副師長の大坂看護師、冨永MSW、立木が参加しました。全国の肝疾患診療連携拠点病院から他職種（医師、看護師、MSW, 事務担当者、検査技師等）の参加者、約110名が肝炎対策や肝炎医療コーディネーター役割や活動について学ぶ機会をいただきました。

二日目のグループディスカッションでは、肝炎ウイルス検査の受検、その後の受診、受療の場面で肝炎医療コーディネーターとしてそれぞれの立場からどのような関わりができるか、問題点や解決策を考えていく中で、院内連携の大切さを再認識しました。



グループディスカッションの様子
肝炎情報センター　Facebookより

C型肝炎の新しい薬をご紹介します

ジメンシー®配合錠（以下、ジメンシー）は、米国ブリストル・マイヤーズ スクイブ社（BMS）が開発したダ クラタスビル及びアスナプレビルに、新規 DAA であるベクラブビル塩酸塩（以下、ベクラブビル）を配合した固定用量配合剤です。

国内では、未治療及び IFN 製剤による既治療のジェノタイプ 1 の C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝 硬変患者を対象とした第 3 相試験（AI443117 試験）において、治療開始前の耐性関連変異の発現状 況や未治療及び IFN 既治療患者、あるいは代償性肝硬変の有無を問わず本剤の有効性が確認され 、2016 年 12 月19日に「セログループ 1（ジェノタイプ 1）の C 型慢性 肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善」を効能又は効果として、承認を取得しました。

詳しくは添付文書、ブリストル・マイヤーズスクイブ社のホームページをご覧下さい。

予　告

肝疾患相談室は、これからも色々な活動を計画中です。
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上などで随時ご案内いたしますので、
どうぞよろしくお願いいたします。
また、出張肝臓病教室や講演会にも伺いますので
ご依頼をお待ち致しております。

発行：肝疾患相談室 （患者支援センター内）　☎ 088－633－9002
月～金（病院の休日を除く） 8時30分～17時
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞURL: http://**www.tokudai-kanshikkan.jp/**